

表 4-4-9 本県における体育・スポーツ施設の概要

設置者別 年度	小・中・高校		公 共		事 業 所		民間(非営利)		民間(営利)		合 計 施設
	施設	%	施設	%	施設	%	施設	%	施設	%	
昭和50年度 施設数・設置率	3,063	73.7	411	9.9	490	11.8	38	0.9	152	3.7	4,154
昭和44年度 施設数・設置率	2,760	82.6	151	4.5	304	9.1	77	2.3	51	1.5	3,343
昭和44年度と100とした 昭和50年度の指数	110	-	272	-	161	-	49	-	298	-	124

注：「保健体育課調査」(昭50)(文部省提出資料)による。

表 4-4-10 日常生活圏域における体育・スポーツ施設整備基準

(単位：か所)

施設	人口区分													
	3千人以下	2万人まで	4万人まで	7万人まで	9万人まで	11万人まで	14万人まで	17万人まで	20万人まで	23万人まで	26万人まで	29万人まで	32万人まで	
運動広場	1	1	2	3	4	6	8	9	10	11	13	14	15	
コート (面数)	1 (2)	2 (4)	4 (12)	6 (18)	8 (24)	10 (40)	12 (48)	14 (56)	16 (64)	18 (72)	20 (80)	22 (88)	24 (96)	
体育館	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
柔剣道場	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	3	
プー ル	1	1	2	3	4	6	8	9	10	11	13	14	15	

注：「県スポーツ振興審議会の答申」(昭48)による。

本県の体育・スポーツ施設を設置者別にみると、学校体育施設が73.7%を占め、公共の体育施設は、わずか9.9%である。

公共の体育施設は、昭和44年度と同調査結果と比較すると、指数表現上は、大きな伸びがみられるものの、絶対数が少なく、1施設当たりの県民数は4,800人となり、これら施設の整備は、市町村において急務となっている。

「日常生活圏域における体育・スポーツ施設整備基準」に基づき、公共の体育施設の設置状況をみると、表4-4-11のとおり、充足率は、運動広場を除いて低く、平均約22%である。

次に、公共施設としての野外活動施設は、表4-4-12のとおり、地域における自然環境の特徴を生かした施設整備がなされているが、十分とはいえない状況にある。

表 4-4-11 日常生活圏域における体育施設

(単位：か所、面、%)

施設	整備基準	現 有 数	充 足 率
運動広場	147	70	47.6
コート(面数)	754	100	13.2
体育館	140	55	39.2
柔剣道場	94	13	14.4
プー ル	147	48	32.6

注：「保健体育課調査」(昭51)による。

表 4-4-12 公共の野外活動施設

(単位：施設)

施設名	地域							計
	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	
キャンプ場	5	2	-	3	3	7	3	23
ハイキングコース	6	1	3	2	-	2	3	17
オリエンテーリングコース	3	1	2	1	1	-	2	10
サイクリングコース	1	1	1	-	-	1	8	12
海水浴場	-	-	-	-	-	8	10	18
スキー場	2	-	-	5	3	-	-	10

注：「保健体育課調査」(昭50)による。